

日本医師会 診療所の光熱費の変動に関する実態調査 結果報告

1. 調査対象 診療所を対象とし、
対象医療機関は都道府県医師会において
任意に抽出
2. 調査項目 2021年10月～12月及び2022年10月～12月分の
電気・ガス料金及びその使用量等を調査
3. 調査期間 2023年1月30日～3月24日
4. 回答状況 回答件数 461件
うち、無床診療所 400件
有床診療所 61件

※設問ごとの集計に係る有効回答数は各図表に記載の通り

1

日本医師会 診療所の光熱費の変動に関する実態調査

2022年10月～12月における診療所1施設当たり電気料金、都市ガス料金は、対前年130～150%と上昇し、電気と都市ガスを合わせた対前年増加額は、有床診療所は21.8万円/月、無床診療所は3.8万円/月となった。これを単純に年換算（×12）すれば、有床診療所は261.5万円、無床診療所で45.9万円の増加となる。加えて更なる値上げの動きもある。

診療所1施設当たり1ヶ月当たり電気料金、都市ガス料金（総括表）

（単位：円）

		2021年 10月～12月 (3ヶ月平均)	2022年 10月～12月 (3ヶ月平均)	対前年比	増加額/月	増加額×12ヶ月
電気	有床診療所 (n=61)	349,161	526,673	150.8%	177,511	2,130,132
	無床診療所 (n=392)	105,842	138,207	130.6%	32,365	388,380
都市ガス	有床診療所 (n=27)	121,917	162,405	133.2%	40,488	485,856
	無床診療所 (n=110)	13,320	19,267	144.6%	5,947	71,364
合計	有床診療所	471,078	689,077	146.3%	217,999	2,615,988
	無床診療所	119,163	157,474	132.2%	38,312	459,744

※調査対象全月（2021年10月～12月、2022年10月～12月）の料金を回答した診療所のみを集計

2

電気料金（診療所全体、n=453）

（金額単位：円）

	2021年10月	2021年11月	2021年12月	3ヶ月平均
1 施設当たり電気料金 (①)	127,998	132,241	155,582	138,607
2022年10月	2022年11月	2022年12月	3ヶ月平均	
1 施設当たり電気料金 (②)	171,579	175,083	224,889	190,517
増加額 (②-①)	43,581	42,842	69,307	51,910
対前年比 (②÷①)	134.0%	132.4%	144.5%	137.5%

※調査対象全月の料金を回答した診療所のみを集計

2022年10月～12月の1施設当たり電気料金は、金額、増加額、対前年比のいずれにおいても、10月、11月よりも12月の方が上昇していた。

3

電気料金（有床診療所、n=61）

（金額単位：円）

	2021年10月	2021年11月	2021年12月	3ヶ月平均
1 施設当たり電気料金 (①)	326,302	324,382	396,800	349,161
2022年10月	2022年11月	2022年12月	3ヶ月平均	
1 施設当たり電気料金 (②)	471,305	479,779	628,934	526,673
増加額 (②-①)	145,003	155,397	232,134	177,511
対前年比 (②÷①)	144.4%	147.9%	158.5%	150.8%

※調査対象全月の料金を回答した診療所のみを集計

2022年12月分電気料金は前年同月分との比較して1診療所あたり、**月額232,134円の上昇であり**、粗い計算だが、これが仮に**1年間続けば2,785,608円上昇することになる**。

加えて、大手電力会社7社が4月から6月にかけてのさらなる値上げを申請している。

4

電気料金（無床診療所、n=392）

（金額単位：円）

	2021年10月	2021年11月	2021年12月	3ヶ月平均
1施設当たり電気料金 (①)	97,140	102,341	118,046	105,842
	2022年10月	2022年11月	2022年12月	3ヶ月平均
1施設当たり電気料金 (②)	124,938	127,668	162,015	138,207
増加額 (②-①)	27,799	25,327	43,969	32,365
対前年比 (②÷①)	128.6%	124.7%	137.2%	130.6%

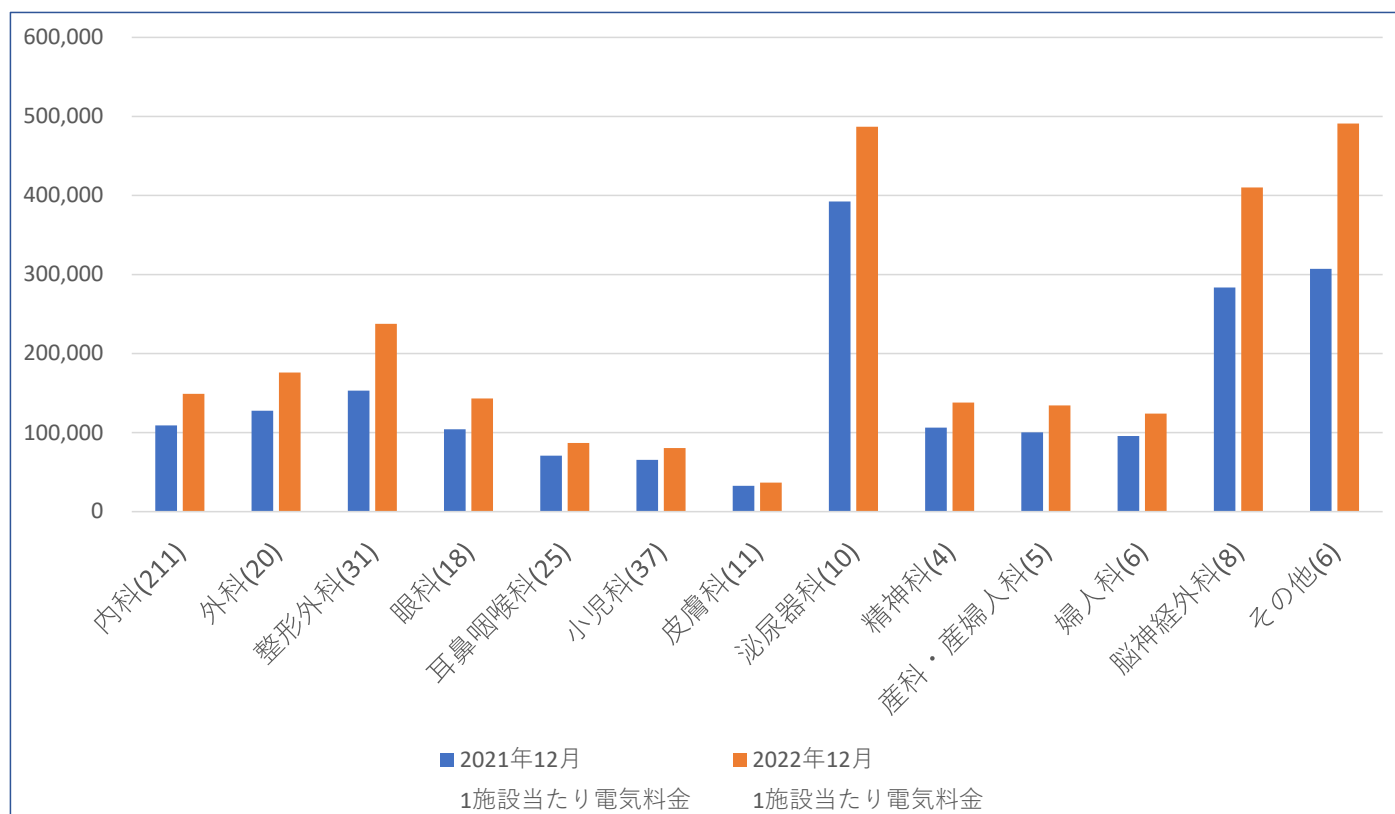
※調査対象全月の料金を回答した診療所のみを集計

2022年12月分電気料金は前年同月分と比較して1診療所（無床）あたり、**月額43,969円の上昇であり**、粗い計算だが、これが仮に**1年間続けば527,628円上昇することになる**。

加えて、大手電力会社7社が4月から6月にかけてのさらなる値上げを申請している。

5

無床診療所 診療科ごとの1施設当たり電気料金



* 調査対象全月の料金を回答した診療所のみを集計

* 横軸（ ）内の数値は施設数

* 「その他」6件の内にはCTのある診療所が2件、透析を行う診療所が2件含まれる

6

都市ガス料金（診療所全体、n=137）

（金額単位：円）

	2021年10月	2021年11月	2021年12月	3ヶ月平均
1 施設当たり都市ガス料金 (①)	26,482	33,441	44,244	34,723
	2022年10月	2022年11月	2022年12月	3ヶ月平均
1 施設当たり都市ガス料金 (②)	37,237	43,894	61,298	47,477
増加額 (②-①)	10,755	10,453	17,054	12,754
対前年比 (②÷①)	140.6%	131.3%	138.5%	136.7%

※調査対象全月の料金を回答した診療所のみを集計

2022年12月分都市ガス料金は前年同月分と比較して、1診療所あたり、**月額17,054円の上昇であり**、粗い計算だが、これが仮に**1年間続けば204,648円上昇**することになる。

7

都市ガス料金（病床の有無別）

都市ガス料金（有床診療所、n=27）

（金額単位：円）

	2021年10月	2021年11月	2021年12月	3ヶ月平均
1 施設当たり都市ガス料金 (①)	95,489	119,794	150,468	121,917
	2022年10月	2022年11月	2022年12月	3ヶ月平均
1 施設当たり都市ガス料金 (②)	125,745	155,286	206,182	162,405
増加額 (②-①)	30,256	35,492	55,715	40,488
対前年比 (②÷①)	131.7%	129.6%	137.0%	133.2%

都市ガス料金（無床診療所、n=110）

（金額単位：円）

	2021年10月	2021年11月	2021年12月	3ヶ月平均
1 施設当たり都市ガス料金 (①)	9,544	12,245	18,171	13,320
	2022年10月	2022年11月	2022年12月	3ヶ月平均
1 施設当たり都市ガス料金 (②)	15,513	16,553	25,735	19,267
増加額 (②-①)	5,968	4,307	7,564	5,947
対前年比 (②÷①)	162.5%	135.2%	141.6%	144.6%

8

LPG/プロパンガス料金（診療所全体、n=162）

（金額単位：円）

	2021年10月	2021年11月	2021年12月	3ヶ月平均
1施設当たりLPG/プロパン ガス料金（①）	20,109	22,071	30,167	24,116
1施設当たりLPG/プロパン ガス料金（②）	21,703	23,361	33,313	26,126
増加額（②－①）	1,594	1,290	3,146	2,010
対前年比（②÷①）	107.9%	105.8%	110.4%	108.3%

※ 調査対象全月の料金を回答した診療所のみを集計

※ 施設数162の内訳は、有床診療所29、無床診療所133施設

2022年12月分LPG/プロパンガス料金は前年同月分と比較して、1診療所あたり、**月額3,146円の上昇**である。

9

電気・ガス単位当たり料金の対前年比

電気料金は、1kWh当たり料金の対前年比、
都市ガス・LPG/プロパン料金は、1m³当たり料金の対前年比

	2022年10月	2022年11月	2022年12月
電気料金 (n=330)	140.7%	143.1%	142.3%
都市ガス料金 (n=84)	141.6%	145.2%	150.8%
LPG/プロパン (n=107)	114.6%	112.0%	107.1%

※調査対象全月の料金と使用量に回答した診療所のみを集計している。

10

大手電力会社・新電力会社の 単位当たり料金の対前年比

1kWh当たり料金の対前年比

	2022年10月	2022年11月	2022年12月
大手電力会社 (n=261)	138.5%	140.6%	136.6%
新電力会社 (n=61)	141.0%	145.8%	153.4%

※調査対象全月の料金と使用量に回答した診療所のみを集計している。

11

単位当たり電気料金の推移 (n=330)

(単位：円/kWh)

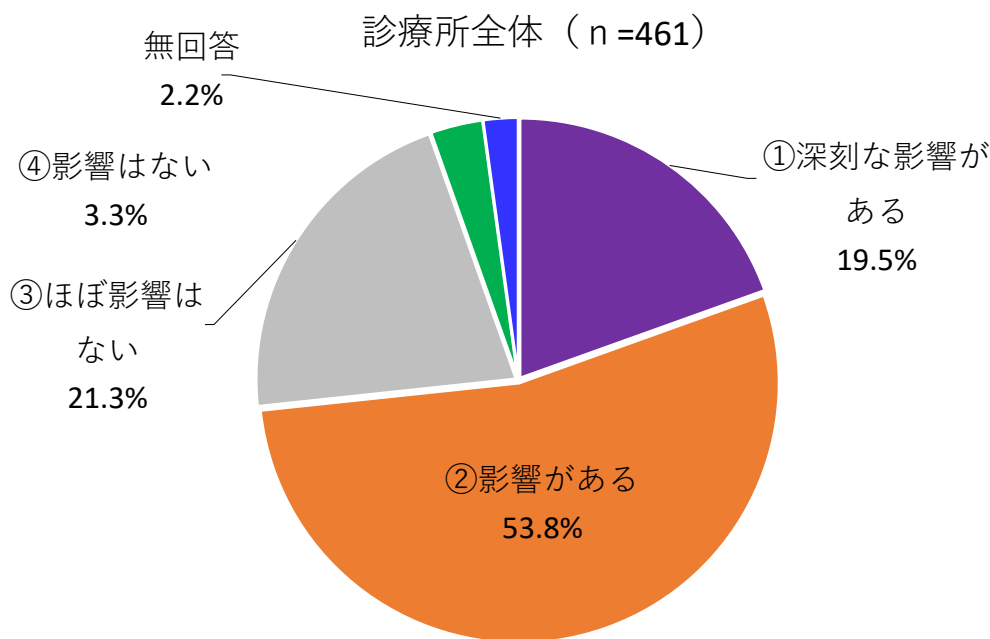
	10月	11月	12月	3ヶ月平均
2021年	25.4	25.5	23.4	24.8
2022年	35.8	36.5	33.3	35.2

※調査対象全月の料金と使用量に回答した診療所のみを集計している。

- 1kWh当たり電気料金は、2021年10月～12月の3ヶ月平均は24.8円であったのに対し、2022年10月～12月の3ヶ月平均では35.2円と、10円を超える価格上昇が認められた。
- 2023年1月使用分以降については、政府の激変緩和措置により1kWh当たり3.5円（高圧）又は7円（低圧）の値引きが行われる効果と、電力会社によるさらなる値上げの影響を注視する必要がある。

12

問 光熱費の上昇が自身の医療機関の経営（必要な経費の支出、従事者の処遇改善、その他）に与える影響はどの程度ありますか。



	深刻な影響がある	影響がある	ほぼ影響はない	影響はない	無回答
有床診療所 (n=61)	44.3%	45.9%	8.2%	0.0%	1.6%
無床診療所 (n=400)	15.8%	55.0%	23.3%	3.8%	2.3%

13

問 令和4年10月～12月に、都道府県・市町村から光熱費の高騰に対する補助金・助成金がありますか。

	都道府県	市町村
ある	155	40
ない	294	407
無回答	12	14
合計	461	461

令和4年度下半期に地方創生臨時交付金による補助が決定したが、令和4年10月～12月時点では地方自治体から補助を受けた診療所はまだ限定的であった。

14

まとめ

- 2022年の10月～12月分における診療所の光熱費の調査結果（概要）は以下の通り。
 - 1施設当たりの電気料金と都市ガス料金の合計で対前年増加額は、
有床診療所 対前年増加額 約21.8万円（10月～12月の3ヶ月平均）
無床診療所 対前年増加額 約 3.8万円（同上）
 - 1 kWh当たり電気料金 対前年140%超
 - 1 m³当たり都市ガス料金 対前年140%～150%
 - 7割を超える診療所が自身の医療機関の経営に影響があると回答
- 地方交付金による物価高騰への補助が行われたが、光熱費の値上がり分の1ヶ月～数か月分にとどまる（自治体により補助額にはバラつきがある）
- 電気料金の単価の上昇は10円/1kWhを超えており、国の「激変緩和措置」による支援（1月分以降）では追いつかない状況
- 本年3月に決定された地方交付金の積み増しによる支援において、さらに今後の機動的な支援等、公定価格で運営される医療機関への十分な配慮が必要